

指定管理者実績評価シート

1. 基本情報

施設名	柏市都市農業センター		
設置目的	本市の農業経営における効率化及び安定化並びに本市の地域特性に即した農業振興に資するため		
指定管理者	名称	株式会社道の駅しようなん	
	所在地	柏市箕輪新田59番地2	
	その他	※指定管理者が共同企業体の場合は、構成団体名を記入	
指定期間	令和3年12月1日～令和9年3月31日（1年目）		
施設所管課	経済産業	部	農政課

2. 評価

※ 指定管理者からの各種報告書や実地調査等の結果を踏まえた評価を「評価基準」に基づき記入。

※ 施設の特性に沿って、市が指定管理者に何を求めるのか、それを評価するために適切な評価項目を必要に応じて追加。

※ 評価に対するコメント欄は、市が指定管理者に求める運営内容に対し、どのような結果であったかという視点から、全ての評価に対してコメントを記入。

	項目	内容	評価	評価に対するコメント
施設管理・運営	維持管理	施設や設備の保守点検、整備、清掃等の適切な管理が仕様書や事業計画書どおりに行われているか。	B	仕様書に沿った維持管理が行われている
	安全管理・危機管理	警備や防犯対策、衛生管理が仕様書や事業計画書どおり適切に行われているか。防災、防犯、緊急時の対策が整備され、それに沿った運用が行われているか。	B	危機管理マニュアルに基づいた施設巡回、機械警備、監視カメラ等での防犯対策を実施。また、食品衛生法・HACCP等に基づいた衛生管理を実施している
	職員体制	仕様書や事業計画書に定めたとおり、安定的な運営が可能となる職員体制が取れているか。	B	適正な職員体制が取られている
	職員の育成	職員の指導育成、研修体制、接遇状況は適切か。	B	新設棟オープンにあたり、職員研修等を実施している
	運営体制	組織体制、連絡網等によるサポート体制が整備されているか。	B	適正に連絡体制が整備されている
		委託先との連携は図られているか。	B	履行確認の検査を行うなど、適正に行われている。
自主モニタリング	より良い施設の管理運営に向けた取組みを継続的にやっているか。	B	利用者アンケートや出荷者会等の意見を汲み取り、改善に向けた取組を実施している。	
サービスの質の向上	施設の利用実績	仕様書や事業計画書等に定めた利用実績（利用者数等）があるか。	A	12月の新設棟拡張に伴い、利用者数、売上共に上昇している。
	実施事業の質の向上	仕様書で定めた事業や施設の効用をより発揮するような自主事業等を適切に実施しているか。	A	新設棟拡張後、キッチンカー等や料理教室、マルシェ等、施設の効用を高める自主事業が実施されている。
	利用者への対応	利用者の平等な利用が確保されているか。利用者への対応は適切か。	B	適切な対応がとられている
	利用者満足度	施設の管理運営に対する利用者の満足度はどうか。	A	利用者満足度のアンケート結果が「良い」と「普通」で82.8%である。
	情報の発信	施設のPRや広報活動を適切に実施しているか。	A	新設棟に新たに整備されたコンシェルジュコーナーによる地域情報の発信や、メディア出演、SNS・HP等、PRが実施されている。
	地域等との連携	周辺地域、関係機関、ボランティア等との連携や情報交換等を図り、円滑な運営を行っているか。	A	周辺地域との連携イベントを企画・実施し、地域との良好な関係を築いている。
効率的な管理	収支決算状況	収支計画書に記載された予算と事業報告書に記載された決算で大幅な相違はないか。	B	新設棟拡張、既存棟改修に伴い支出が増加しているが概ね適切に運営されている。
	利用料金の徴収	事業計画書どおりに利用料金を適切に徴収しているか。	B	事業計画書に基づき、適切な対応がなされている。

その他	雇用関係	障害者や高齢者等の雇用は仕様書や事業計画書に記載されたとおりとなっているか。	B	従業員数が障害者等の法定雇用率を遵守する基準に到達していないが、高齢者雇用を行っており、法令等に基づいた適切な雇用を行っている
		市内在住者の雇用確保が図られているか。	B	市内在住者の雇用が行われている
		雇用保険や労災保険には加入しているか。	B	必要な保険に加入している
		最低賃金は確保されているか。	B	適切な賃金形態を確保している
	市内産業の振興	市内産業の振興への配慮はされているか。	B	直売所で取り扱う農産物・農産加工品について約8割が市内産である。また、市内業者のふるさと産品等を広く取り扱っている。
	環境保護	環境基本計画、地球温暖化対策の実現に取り組んでいるか。	B	ゴミの分別・照明のLED化・節電・節水等、環境保護対策を行っている。
法令遵守	法令等は遵守されているか。	B	各種法制順守の体制を構築している。	
個人情報保護 情報公開	個人情報は適正に管理されているか。 情報公開請求への対応は適切か。	B	適切に対応している。	

【個別評価項目の点数換算】

A (優良) : 8点	B (適正) : 5点	C (課題有) : 2点	D (要改善) : 0点
-------------	-------------	--------------	--------------

総合評価	A (優良)	(合計点 : 130 点) (得点率 : 89 %) ※小数点以下、切捨て (満点 : 145 点)
総評	施設管理については概ね適正な運営がなされている。 その他、農業振興施設として、道の駅しょうなんのブランディングの考え方に基づき、施設の効用を高める取組が実施されている。	

【総合評価の算出方法】

A	優良	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が85%以上 かつ すべての項目においてB評価以上 かつ 評価項目【施設管理・運営】及び【サービスの向上】の各区分においてA評価があり、当該2区分におけるA評価が4項目以上
B	適正	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が75%以上 かつ D評価がなく、C評価が1項目以下
C	課題有	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が40%以上 かつ D評価が1項目以下
D	要改善	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が40%未満 または D評価が2項目以上

3. 課題解決の結果 ※ 事業年度とその前年度に生じた課題への対応結果を、いつ頃どのように改善したか等を記入

【事業年度とその前年度からの課題】 道の駅拡張に伴い、新たな施設の活用方法や魅力ある売場作りを行い、来場者数及び施設売上の上昇に向けた方策を検討するとともに、新型コロナウイルス対策を講じた上で、安全かつ有用な施設運営を実施する必要がある。
【課題への対応結果】 道の駅しょうなんブランディングに基づいた、売場作りや商品開発を行うとともに、新たに整備された屋根下空間を活用した集客イベントの実施、メディアを活用したPR活動などを積極的にを行い来場者・売上共に上昇している。また、農業者や地域の協議会と連携したイベント実施なども企画・運営されている。

4. 次年度の管理運営に向けた課題 ※ 次年度の管理運営に向けての課題や指定管理者に取組んでほしいこと等を記入

令和4年度からは拡張棟及び既存棟改修後の運営が本格的に始動することから、市内・周辺自治体からこれまであまり道の駅に訪れたことのない客層が多く訪れることが予想される。安定した来場者数や売上確保のためにはそういった新たな客層がリピーターとなることが重要であるため、出荷者会と連携し、新鮮な農産物の安定供給や販促イベントの実施、テナントにおいても地元農産物を使用したメニュー提供等をより一層推進する必要がある。 また、道の駅を目的地とするだけではなく、手賀沼を始めとした周辺地域の活性化に向けた取組にも積極的に参画し、地域全体を盛り上げる施設となるよう努めてほしい。

5. 労働条件審査の結果 ※ 審査結果の総評を記入

実地調査の際に労働条件チェックシートに基づき確認した結果、各法令及び規則等に基づき、適正に運用されていた。 なお、施設拡張により、農産物直売所及びカフェ部分を指定管理者で直営化することから、雇用者数が大幅に増加する予定のため、各種法令については改めて確認するよう指示した。
